

ADWORLD デジタル窓口システム

HITACHI
Inspire the Next

来庁が必要な申請手続きをもっと“ベンリ”に
転入などの異動届の記入負担を削減し、書かない・迷わない・待たない窓口を提供

書かない窓口

転入に伴う手続きの際は、異動届をはじめ、各種申請書など、様々な書類が必要となります。そこで、転出証明書や本人確認書類等の様々な情報を活用して、異動届を作成します。異動届および申請書の記入の手間を無くし、住民の負担を軽減します。

迷わない窓口

転入する住民の家族構成や年齢要件などにより、必要な手続きが異なります。そこで、住民とのヒアリング結果をもとに、必要な手続きを絞り込み、手続き案内表を作成します。手続き案内表をもとに、次の窓口へ迷うことなくお進みいただけます。

待たせない窓口

転入においては、住民記録システムへの入力作業や確認作業などに、多くの時間や労力を費やします。そこで、異動届のデータを住民記録システムへデータ連携※することにより、確実なシステム登録と、入力時間の削減を実現します。 ※ADWORLD 住民情報との連携



事例のご紹介

兵庫県三木市様×日立システムズの共同研究をご紹介します。

